

豊かな農村景観を次世代へつなぐ！

伊勢寺地域環境保全向上活動をする会（松阪市）

●集落（地区）の概要

- 所在地：松阪市伊勢寺地区、戸数（321戸）
- 農地の状況（水田約106ha、畠地約25ha）
- 主な作物（水稻、大豆、麦、野菜）
- 主な加害鳥獣（ニホンジカ、イノシシ）



123ヘクタール対象として新たに
電気柵を設置

箱わな設置作業
昨年度の捕獲実績はシカ34頭、イノシシ22頭

防護柵の点検・管理作業



先進地視察（亀山市関町久我地区）

コスモス畑
景観の向上、地域内外の人々の交流の場

活動の広報
会報を発行したり、掲示板を活用して
活動をPR

●取組内容

イノシシ被害が増加する中、平成19年に当会を設立、総延長3940mの電気柵を導入して獣害対策をスタートし、設置地区を6つに班分けして、見回り点検や草刈り、メンテナンスを10年近く続けています。近年シカ被害も増加してきたことから、平成29年に伊勢寺地域獣害対策協議会を立ち上げ、猟友会員と協力して箱わなによる捕獲を進めたり、さらなる対策強化を図っています。協議会では、月に一度は集まって各班からの点検活動報告をもとに、新たな農作物被害場所には防護柵を設置するなど迅速な対応ができます。その結果、農作物被害は減少し、継続した農業生産ができます。さらに、農村景観の向上を図る取組や、当地域の将来を担う子供たちに、ホタル観賞、オタマジャクシの観察、サクランボ狩り、地域の歴史学習会等、環境保全活動や郷土を大切に思う心を育むための教育の場を提供しています。